

指定管理施設(かさほら福祉センター)事業評価表

項目	区分	具体的内容	目標・ねらい			年度評価		平成28年度の実施状況		平成29年度の実施状況		取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価
						H28年度	H29年度	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	
こ健等高と康の年齢相福者、談社に相障関談がす及るび者	1	生活・健康相談の実施	回数	実施日	ねらい			実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	受付において、気軽に声をかけたり、掲示物を見ている方に声をかけたり、日頃から相談しやすい雰囲気づくりに努め、来館者からの話も積極的に伺うようにしている。
		健康相談	12	月1回	健康管理			12	188	12	152	
		小計	12	—	—	—	—	12	188	12	152	
		計	12	—	—	10	10	12	188	12	152	
高齢者の教養講座等の実施に関する事	1	高齢者等の生活、健康に関する講座の実施	回数	実施日	ねらい			実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	笠原地域福祉協議会、笠原地域包括支援センターとの共催事業、一般来館利用者等に、窓口で参加等の働きかけを行った。 来館者にアンケート調査を実施し、周知方法、交通手段、やってみたい講座など利用者意見の吸い上げを行い運営に活用。 体操等、体を動かす講座に人気があり、継続して実施する。 フォークダンス教室は講師の都合により講座終了。
		健康づくり「貯筋体操」	12	月1回	・高齢者のための福祉サービスについて ・高齢者の日常生活での予防策 ・外出の機会づくり、生きがいつくり、健康づくり			12	229	12	207	
		健康づくり「バランスボールを使った体操」	30	年3講座(1講座:10回)				30	982	31	789	
		健康づくり「リンパ・ドレナージュ」	24	月2回				25	282	21	332	
		健康づくり「3B体操」	24	月1回				23	293	22	329	
		健康づくりフォークダンス教室	21	月2回				21	300	13	135	
		健康づくり詩吟教室	21	月2回				—	—	21	119	
		教養知識折り紙教室	12	月1回				12	126	12	119	
		教養知識パッチワーク教室	24	月2回				24	180	24	183	
		教養知識絵手紙教室	12	月1回				12	114	12	130	
		教養知識シルバークッキング	1	11/29				—	—	1	20	
		介護予防家族介護教室	2	6/28、12/12				2	72	2	27	
		介護予防認知症サポーター養成講座	1	9/26				1	21	1	14	
		介護予防認知症予防講座	3	年3回				3	68	3	59	
		介護予防介護予防教室	4	年4回				4	76	4	73	
		小計	191	—		—	—	—	169	2,743	179	

項目	区分	具体的内容	目標・ねらい			年度評価		平成28年度の実施状況		平成29年度の実施状況		取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価
						H28年度	H29年度	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	
き実高 施施 に者 関の する こと の 講 座 等 (続 の	1	医療講座	回数	実施日	ねらい			実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	名古屋徳洲会病院の医師等による各種講座の開催。 月ごとにテーマを決め 各専門の医師・看護師・薬剤師の講師を病院より派遣(病院の地域公開医療講座と共催)。
		公開医療講座	12	月1回	医師、薬剤師より、生活習慣病等の予防法を学ぶ。			12	302	12	250	
		小計	12	—	—	—	—	12	302	12	250	
		計	203	—	—	10	10	181	3,045	191	2,786	
施地 域福 祉推 進の ため の講 座等 の実	1		回数	実施日	ねらい			実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	笠原地域福祉協議会、笠原地域包括支援センターが主催する講座へ参加を呼び掛けるなど、協力して実施。 高齢者の閉じこもり予防策として実施し、季節に合わせた内容や目を引くようなタイトルにして参加者の拡大を図る。 アンケート調査や利用者要望により、健康に関する教室などの実施回数を増加。
		生きがい健康塾	11	月1回	身近な地域の散策等を行い、閉じこもり予防			11	261	16	368	
		教養知識 ガーデニング講座	4	年4回 (四半期ごと)				4	110	4	100	
		小計	15	—	—	—	—	15	371	20	468	
		計	15	—	—	10	10	15	371	20	468	
ととセ 域福 祉協 議会 に福 祉包 括支 援	1		回数	実施日	ねらい			実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	笠原地域福祉協議会が主催する「かさばら福祉まつり」に企画から参加し、地域住民に福祉センターをPR。また、各種団体との連携強化を図る。なごみの社かさばらや障がい者関係団体も参加し地域との交流の機会となる。
		「かさばら福祉まつり」参加	1	10/15	校区内福祉団体との協力 と福祉センターPR			1	35	1	300	
		小計	1	—	—	—	—	1	35	1	300	
		計	1	—	—	14	10	2	113	1	300	

項目	区分	具体的内容	目標・ねらい		年度評価		平成28年度の実施状況		平成29年度の実施状況		取り組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価	
					H28年度	H29年度	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)		
福祉関係団体との連携、支援に関する	1		回数	実施日	ねらい			実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	作業室を印刷製本作業、打ち合わせ希望者に開放。印刷機の使用方法の説明及び消耗品の補充、機械の点検を行う。多悠連やサロン、笠原未来プロジェクト等が利用。 イベント事業に伴うポスターの掲示。 民生児童委員協議会、多悠連笠原校区連合会に出席し、情報交換等を積極的に行う。現状を把握するとともに課題を共通認識することで地域との信頼関係を築く場としている。また、他地域の民生児童委員の研修会も開催。
		各種福祉団体の活動支援のため、作業室を利用してもらい、資料作成等を支援	-	随時	各種団体が利用しやすいよう機械整備及び作業室を整理整頓。また印刷機の使用方法を説明			-	-	-	-	
		多治見市悠光クラブ連合会との連携	2	年2回	情報交換、協力、支援			2	75	2	155	
		民生児童委員協議会との連携	11	月1回				11	210	12	213	
		小計	13	-	-	-	-	13	285	14	368	
		計	13	-	-	14	10	-	-	14	368	
ボランティアの養成に関する	1		回数	実施日	ねらい			実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	共有スペースに、活動紹介やイベント案内のチラシ設置スペースを開設、各団体の広報活動に利用してもらおう。最新の情報を掲示し、参加が少ない事業は目立つスペースに掲示。 事業実施に伴う参加の呼びかけ 笠原地域福祉協議会と連携し、チラシや広報紙を活用してボランティアの参加を呼びかけ。
		福祉センター正面玄関に掲示板を設置し、各種講座、ボランティア団体の活動紹介を実施する。	-	随時	募集チラシなど、掲示希望団体から出されたものを掲示する。			-	-	-	-	
		小計	0	-	-	-	-	-	-	-		
		計	0	-	-	12	10	-	-	-	-	
福祉その他高齢者のため及び障がい事業者の	1		回数	実施日	ねらい			実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	コグニサイズの普及啓発のため、民生児童委員対象の研修を実施。 浴場は、休館日を除く月曜日から金曜日に一般開放。その他の施設は、休館日を除き毎日利用出来るように施設を開放し利用促進に努めている。 高齢者が気軽に利用できるように開放し、集いの場となりうるようにした。職員からも積極的にあいさつ、声かけをしている。
		コグニサイズ	1	11/15	転倒予防等軽運動研修会の実施			1	78	1	20	
		浴場、ヘルストロン、健康器具、囲碁、将棋、ビリヤード、カラオケ等の施設の開放及び管理を実施する。	-	開館日	個人でも気軽に安心して利用できるような仲間作りの場の提供			-	-	-	-	
		小計	1	-	-	-	-	-	-	-		
		計	1	-	-	13	10	-	-	-	-	

(留意事項) ※「区分欄」は、指定管理者の協定書・仕様書で定められた事業は「1」、協定書等がない自主事業は「2」を記入。

「年度評価欄」は、次の内容で記入。

・仕様書以上:15~12点、仕様書に忠実:11~9点、仕様書の一部不実施(軽微):8~7点、仕様書の一部不実施(中程度):6~3点、それ以下:2~0点